



さんびょう 三錨

ほんき げんき こんき
本気に 元気に 根気よく
よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校

がっこう
学校だより NO. 32
れいわ ねん がつ にち
令和 6年 2月 21日

●授業参観ありがとうございました。

2月14日(水)、今年度最後の授業参観が行われました。2年、3年、4年、5年では、「今まで学習しことを自分たちでまとめ、家の人たちにきいてもらう…」というねらいの学習でした。少し緊張気味の子どもたちでしたが、終わった後は、「上手に言えたよ。」「家の人に褒めてもらったよ。」「友だちの発表もとてもよくわかったよ。」などの感想を伝えてくれました。保護者のみなさんから「すごく大事な勉強をしているのですね。」「子どもたちがしっかりと学んでいるのでうれしくなりました。」などの感想を聞かせていただきました。ありがとうございました。

●明日は「6年生を送る会リハーサル公開」です。

6年生と一緒に過ごす日も、あと18日となりました。「今までお世話になった6年生に感謝の思いを伝えよう…」「中学校へ進む6年生にエールを送ろう…」とのねらいで、2月27日(火)に「6年生を送る会」を開催します。当日の様子は見ていただ

	★リハーサル公開時間★
3年	8:40～9:00
4年	9:05～9:25
1年	9:35～9:55
2年	10:00～10:20
6年	10:40～11:00
5年	11:05～11:25

けませんので、明日、保護者のみなさんにはリハーサルを公開させていただきます。

公開の詳細につきましては、以前、『三錨(学校だより)No.28(1月30日発行)』にてお知らせさせていただきましたので、ご確認ください。なお、公開予定時刻は、右記のとおりです。ご確認ください。わずかな時間ではありますが、子どもたちの様子を参観ください。

●特別支援学級 学習発表会に参加しました。

2月16日(金)、四日市市文化会館にて「三錨特別支援学級学習発表会」が行われました。三重郡・四日市市の特別支援学級で学んでいる子どもたちが、大きなホールで今まで学習してきたことを発表しました。たくさんの学校の子どもたちが参加し



ました。歌を披露したり、劇があったり、ダンスがあったり、琴などの楽器の演奏があったり…と、日頃の学びの成果をそれぞれの学校の子どもたちが発表しました。

本校の子どもたち12名は、「とみすはらダンスホールへようこそ」という演目で、今まで学んできた「体幹ト



レーニング」や「なわとび」、「フラフープでのリズムダンス」などを表現しました。大きな舞台上で緊張した子もいましたが、一生懸命に学んだことを披露した子どもたちでした。一人ずつの技も素晴らしかったのですが、チームワークもばっちりでした。会場から大きな拍手をもらいました。

●ケント・モリ 「YOKKAICHI レインボープロジェクト」に参加しました。(1.3年)

2月19日(月)、四日市市で有名なダンサーであるケント・モリさんによる「YOKKAICHI レインボープロジェクト」というダンス指導の出前授業がZoomを使って行われました。

2年前に開催されたときには、市内から3000人

ケント・モリさん(愛知県出身。幼少期からマイケル・ジャクソンに憧れ、2006年に単身渡米、プロダンサーとして活動を開始。2008年には、マドンナのワールドツアーで専属ダンサーに抜擢され、その後もクリス・ブラウンなど世界的なトップアーティストの専属ダンサーを務めています。



の子どもたちが参加し

ましたが、今年度は、5500人の子どもたちが各学校から参加することになりました。当日は、四日市市長も参加されました。この事業は、「リズムにのって全身で踊ること、オンライン上の友だちと関わりながら踊る経験を通して、踊る楽しさ、喜びに触れてほしい…」との願いから立ち上げられました。市内でたくさんの子どもたちがケントさんの指導を受け、本校からは1年生と3年生が参加しました。



どちらの学年も「踊ることの楽しみ」をしっかりと感じ取っていました。汗をかきか

き、楽しんで踊っている子どもたち、とても素敵な姿でした。

●能登半島地震義援金への協力、アルミ缶回収の協力

代表委員会が、災害などのことを知り、「何か自分たちにできることはないか…」ということで自主的に動き出した活動です。義援金、アルミ缶の回収への協力ありがとうございました。義援金は中日新聞社を通じて被災者の方々に届けられます。アルミ缶は、障がい者支援施設に持ち込まれ、アルミ缶をつぶす作業を行い、そこで働く人たちの賃金や活動費となるそうです。